

第113回

【入場無料】

南陽の菊まつり

◆商工観光課観光ブランド係 (☎40-8295)

第113回南陽の菊まつりが10月3日(金)から11月5日(水)まで開催されます。菊まつり期間中はイベントを多数予定しています。詳しくは市報10月1日号と一緒に配布されたリーフレットまたは公式ホームページをご覧ください▶



宮内会場
(熊野大社周辺)

10/3(金)~14(火)

- ※ 菊人形とフラワーアートのコラボレーション「江戸歌舞伎」
- ※ フラワーアート展示

花公園会場
(中央花公園)

10/15(水)~11/5(水)

- ※ 菊人形 江戸歌舞伎 「娘道成寺」「暫」
- ※ 菊花展および南陽市菊花大会(菊花品評会)



菊まつり鑑賞のポイント

今年も宮内会場ではフラワーアート作品と菊人形、花公園会場では菊花展と菊人形が、秋の南陽市を華やかに彩ります。ぜひ会場にお越しください。

大菊三本立て

大菊三本立ての3花は、奥、手前左、手前右の順番に「天」、「地」、「人」と呼ばれます。3花が同じ大きさで咲いているか、その高低差が美しく、花全体の調和がとれているかが評価のポイントです。

大菊厚物は、花芯に向かって高く盛られ咲いているものが美しいとされ、大菊細物は、花芯がしっかり巻かれ、花弁が流れるように咲いているものが美しいとされています。



大菊厚物



大菊細物

フラワーアート

熊野大社の境内と参道を舞台にフラワーアートを装飾します。全国で活躍するフラワーデザイナーのフラワーアートをご堪能ください。



菊人形

今回は「江戸歌舞伎」をイメージしたものを菊人形で表現。菊人形は生きた菊の株を人形に取り付けており、展示期間中に菊の花を交換する“着せ替え”が行われます。着せ替えの前後で表情を変える菊をお楽しみください。



「南陽の菊まつり」を後世へ

クラウドファンディングにご協力をお願いします

目標金額 **100万円**

■プロジェクト名

全国一歴史のある菊人形展「南陽の菊まつり」を花×アートでさらなる魅力を創出して後世へ繋げたい(山形県南陽市)

■事業内容 菊まつり支援事業

■募集締切 11月30日(日)

■寄附募集サイト ふるさとチョイス▶



南陽の菊まつりでは、古典的な大菊三本立てなどの展示に加え、近年は、国内外で活躍するフラワーデザイナーによる生花を活用した現代的なフラワーアートを屋外に展示し、新たな魅力の創出を行ってきました。これらの取組によって来場者数は少しずつ増加傾向にありますが、物価や人件費の高騰といった費用増加を補うため、クラウドファンディングによる支援を募ることになりました。

本プロジェクトは、単にイベントを継続させるだけでなく、全国一歴史のある菊人形展を守り、伝統と革新を融合させた「花×アート」による新たな魅力創出を通じて、「南陽の菊まつり」を盛り上げ、次世代へと繋げていくことを目的としています。皆様からの温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

